

平成28年8月6日(土) 11:40~  
北九州市立大谷球場

第65回JABA九州大会  
予選Bブロック 1回戦

VS

東海理化

3回、先頭の7番島田が2塁打で出塁し8番道端の送りバントで1アウト3塁と先制のチャンスを作るが9番森川・1番手銭が凡打に打ち取られ無得点。続く4回にも1アウトから3番小川が死球で出塁し、続く4番加藤がレフトオーバーの2塁打で2・3塁とチャンスを作るがここも5番竹内・6番泉澤が打ち取られ無得点。

2点を先制された直後の5回にも2アウトから9番森川がヒットで出塁し、1番手銭が死球で繋ぎチャンスを作るが続く本田が凡打でことごとくチャンスを潰し得点することが出来ない。

3点差を追いかける8回、9番森川がヒットで出塁し1番手銭の送りバントで得点圏にランナーを進めるがまたも無得点。6点差とされた最終回、1アウトから5番代打大野がセンターオーバー2塁打、続く6番泉澤、7番島田の連続ヒット、8番道端の打球を相手野手のエラーが絡み2点を返すが反撃もここまで。2-6で敗戦する。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	1	1	1	1	1	0	1	3	9
	得点	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
東海理化	得点	0	0	0	2	0	0	1	3	×	6
	安打	1	0	1	1	0	1	3	2	×	9

先制のチャンスを逃した後の4回、先頭の3番打者をエラーで出塁させると続く4番打者に2ランHRを浴び2点を先制されてしまう。

7回、先頭の5番打者にソロHRを浴びリードを3点に広げられる。続く8回には2アウト満塁から7番打者にライトオーバーの3点タイムリー2塁打を浴び点差を6点に広げられる。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁						
1	8	手銭	品川支社	4	2	0							1	1		0.000
	H	井村	東京マーケット開発部	1	1	0										0.000
2	6	本田	さいたま支社	4	4	0										0.000
3	3	小川	町田支社	4	3	1	1							1		0.333
4	7	加藤	新宿支社	4	4	1		1								0.250
5	DH	竹内	町田支社	3	3	1	1									0.333
	H	大野	総合法人第三部	1	1	1		1								1.000
6	9	泉澤	武蔵野支社	4	4	1	1									0.250
7	4	島田	広域組織法人部	4	4	2	1	1			1					0.500
8	2	道端	丸の内支社	4	3	0							1			0.000
	R	木内	横浜支社	0	0	0										#DIV/0!
9	5	森川	総合法人第一部	4	3	2	2							1		0.667
計				37	32	9	6	3	0	0	1	0	2	3		0.281

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	千代田支社	×	6 2/3	27	91	7	5	0	3	2	2.70
2番手	重信	池袋支社		1	5	18	1	1	1	2	2	18.00
3番手	鈴木	千代田支社		0	1	6	0	0	1	1	1	∞
4番手	古田	立川支社		1/3	2	8	1	0	0	0	0	0.00
計				8	35	•	9	6	2	6	5	5.63